

1

ある日の森会

～活動日の1日をご紹介します～

晩秋のある日、活動開始の30分前に自然観察センターのボランティアルームに集合した世話役と作業リーダーたち。実施計画書を見ながら1日の流れを確認した後は、作業に必要な道具を倉庫に取りに行く人やセンター入口に「本日活動中」の看板を出す人、腕章を準備



する人など、各人が気づいたことをやっています。さて、活動開始の10時。レクチャールームには子ども5名を加えた総勢22名の参加者たちも集まりました。さっそく、1日の流れを当日の世話役が説明。役割分担で、会員歴の浅い参加者に道具係などをお願いします。チェックリストに沿っての道具の確認ですが、道具の名前も覚えられる良い機会です。レ



ンジャーから「今日は施設内で行事もあっているので一般来園者に注意してください」などなどの注意点を教えてもらって、現場に出発。あっ、その前にまずは森会オリジナル体操で、今日使う膝、腕、足首などのストレッチ。

今日の活動場所、カブトムシの森まではのんびり歩いて15分。作業は、間伐と林内整備。班のリーダーの指示に従って、それぞれが作業。子どもたちは熊手を持ってお手伝い。間伐班は、タブノキ、ヒサカキ、ネズミモチを手際よく伐り、枝葉を堆肥ヤードへ、幹は玉切りしてセンターまで持ち帰って、来館者へのお持ち帰り用材にしました。お昼にはキャンプ場で落ち葉たき。「やっばこの季節は



焚き火たいね」と言いながら、餅やら大豆やら持ち寄ったものを焼いて食べました。午後からも続きの作業を

して早めに終了。ここでも道具係りさんの道具チェックの出番です。クールダウンの森会体操をしてセンターに戻ります。

ボランティアルームで、今日の作業の振り返り。「手袋をしてない人がいたけど徹底した方が良い」「安全担当者は作業をしないで監督に徹した方が良いのでは」などと気づいた点を出し合います。コーヒーを飲みなが



ら、まったり空気も漂うなかで思ったことを語り合うこの時間もなかなか大切です。「活動報告書」にそれぞれが1日の感想を記入して、今日の作業は終わり。この後、報告書の内容はメーリングリストに投稿し、また、会報に報告として掲載されました。

さてさて、みなさんの1日の感想は？

- ・とても楽しく、おいしい昼食でした。
- ・久々の活動で皆さんにお会いでき、おいしいものをたくさん食べて、子供共々楽しめました。
- ・子供たちが手伝った事を誉めてもらいうれしかったです。
- ・間伐と枝処理の本格的保全作業(?)を行うことが出来て気分爽快です。
- ・初めての間伐でしたが、いろいろ教えていただき勉強になりました。あっという間の作業でした。
- ・気になっていた廃木や葉を皆でかたづけてスッキリしました。本当に身も心もスッキリしました。
- ・ノコヤナタの使い方を教えていただき勉強になりました。

